



# 年齢を撮る

～ イメージと  
ギャップを越えて～

① 平成31年 **2月9日(土) 10:00～12:00**

## 「自分を生きる」

- 40代 — キャリアウーマンから表現者へ。初の個展「ガラスの鎖」。
- 50代 — 自ら被写体となり撮影した「50s まとわりを脱ぐ」発表。
- 60代 — 昭和ガールズ写真展・・・

フェミニズムに出会い、写真表現活動者の道へ。  
自分の思いを写真に込めてきた糸川さんの  
生き方に、フォーカスします。

(聞き手：田上時子)

お姫様のようなドレス を着た人。

ドキッとするような衣装 を選んだ人。

髭をつけて、男性になった人 ー。

なぜ 彼女たちは、そんな「してみたい恰好」 に変身したのか??  
モデルになった「昭和ガールズ」の皆さんのエピソード をお聞きます。

## 「60代から☆ 変身を愉しむ！」



② **2月16日(土) 10:00～12:00**

【講師】 **糸川 祥子** さん (写真家・セルフフォトセラピー講師)

1949年大阪に生まれる。1995年ウーマンズスクールで写真表現講座を受講。写真作品を制作する傍ら、1999年より女性センター等において「写真を使った自己表現」講座を展開。その後、ケアに重点を置いた「セルフフォトセラピー」講座を始める。2011年7月「50s-まとわりを脱ぐ」写真集出版。

- ◆ 対象：テーマに関心のある女性 30人 [先着順]
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 保育：10人(1歳～就学前まで) 無料 要予約
- ◆ 申込み：電話 または 窓口、センターHP から受付  
宝塚市立男女共同参画センター (0797-86-4006) へ

【ミニ写真展】1/15～2/16まで 宝塚市立男女共同参画センターにて開催。ぜひご覧ください。(裏面参照)

主催 宝塚市立男女共同参画センター・エル

宝塚市指定管理者

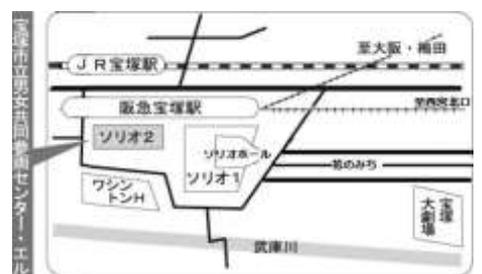
NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>

(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



# 昭和ガールズ

☆ 変身を愉しむ ☆

「してみたい恰好」に変身した60代・70代女性たちの写真展です。



## 白いドレス

私は小さい頃、おばあちゃんが買ってきてくれるぬり絵や紙人形に色をつけたり、模様を描いたりして遊んでた。でも、買ってもらう塗り絵では満足できなくなって自分で描いて遊ぶようになった。「大きくなったら、いっぱいドレス作りたいな〜」なんて思ってたけど就職先を決める時には、夢に踏み出す勇気がなくて、小さな会社の事務員さんになった。私は男性社員の理屈に合わへん命令には素直に「はい」とは言えず、「何ですか？」って言い返してしまう。でも納得できる答えなんて返ってこなかった。だから何時の間にか「生意気な女」と言われるようになり、7回も転職することになった。後悔はないけれど、今回私は白いドレスを着ることにした。自分がデザインしたものじゃないけど、子供の頃の夢の欠片を拾ってみようかな〜と。

## 糸川 祥子 (Akiko Itokawa)

1949年大阪生まれ。  
1995~1997年 大阪・江坂にあったウーマンズスクールにおいて写真表現を畑祥雄(写真家・関西学院大学教授)から学ぶ。  
1998年~ The Third Gallery Aya 綾智佳より指導を受けている。

### <個展>

1997 「ガラスの鎖-私をつなぎとめていたもの-」  
(The Third Gallery Aya 大阪) (城南市民センター 福岡)  
2004 「50s-まとわりを脱ぐ-」 (Early Gallery 大阪)  
2011 「50s-まとわりを脱ぐ-」 (Port Gallery T 大阪)  
2017 「昭和ガールズ」 (Gallery H.O.T/ 大阪) ほか



平成31年  
展示期間： 1月15日(火) ~ 2月16日(土)

会場： 宝塚市立男女共同参画センター フリースペース

平日 9:00~21:00  
日・祝日 9:00~17:00  
(第2日曜日休館)